



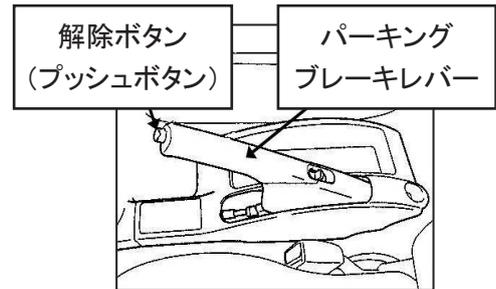
テクニカル・メッセージ

パーキングブレーキの『レバー操作方法』について

パーキングブレーキレバーの使用方法により、思わぬ事故や故障につながる恐れがありますので、下記の要領で操作して下さい。

1. 対象 手動式パーキングレバータイプ装着車

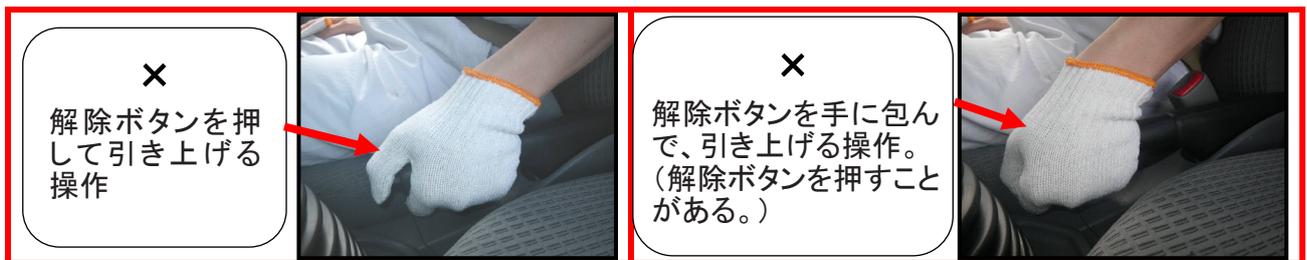
(小・中型トラック、小型バス)



2. 操作方法について

1) パーキングブレーキを掛けるとき

- 確実に車両が停車したことを確認し、右足でブレーキペダルをしっかりと踏み込み『解除ボタン (プッシュボタン)』を押したり握ったりせずに、パーキングブレーキレバーをいっぱいまで、引き上げて下さい。
【注】パーキングブレーキレバーの引き代の日常点検要領は、ゆっくりと作動させ、カチカチ(ノッチ)音の回数が規定の範囲にあるか点検し、規定外にある場合は、調整が必要です。速やかに点検を受けて下さい。

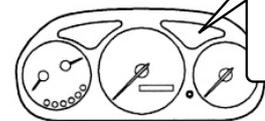


2) パーキングブレーキを解除するとき

- ブレーキを解除する時は、ブレーキペダルをしっかりと踏み込みレバーを少し引き上げ、先端の解除ボタン(プッシュボタン)を押しながら下までしっかり戻して下さい。同時にウォーニングランプが消灯したことを確認して下さい。

パーキングブレーキ作動のウォーニングランプ

(!)
または
(P)



3. ウォーニングランプの確認について

- スタートキーが「ON」のとき、メータ内にあるパーキングブレーキの作動を示すウォーニングランプ「(!)」または「(P)」が点灯します。
- 発進時は、ウォーニングランプが消灯していることを確認して下さい。

* 駐停車時の注意事項

- ・ 駐停車のときは、パーキングブレーキレバーをいっぱい引いて、車両が停止状態を保持することを確認して下さい。
- ・ 坂道に駐車するときは、パーキングブレーキレバーを効かせ、タイヤに輪留めを掛けて下さい。
- ・ 車両が完全に停止する前にパーキングブレーキレバーを引かないで下さい。